

2月11日の「建国記念の日」は、神話をもとに明治政府が制定し侵略戦争を美化し天皇を賛美する象徴的な日だった戦前の「紀元節」を、1967年にときの自民党単独政権が各界の反対を押し切って制定した日です。

紀元節復活反対

韓国併合100年、

東アジア共同体に向けた課題

(木) 13時30分～16時13時開場

2月11日集会

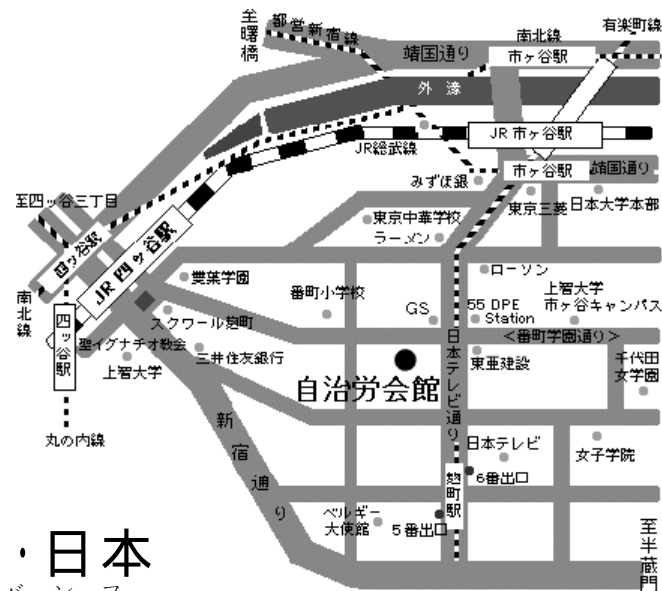
会場・自治労会館
6Fホール

千代田区六番町1 Tel03-3263-3739

四ツ谷駅(JR線、地下鉄丸の内線・南北線)徒歩7分

麹町駅(地下鉄有楽町線)徒歩3分

市ヶ谷駅(JR線、地下鉄有楽町線・南北線・都営地下鉄線)徒歩5分



「建国記念の日」を奪っている

自民党内閣のもとで繰り返されてきた歴史歪曲の発言は、東アジアとの関係を悪化させてきましたが、鳩山新政権は、発足直後から、東アジア共同体に向けた意欲的な姿勢を示し、日本に何よりも必要な戦争の歴史と責任に関する認識を明確にしようとしています。折しも2010年は韓国併合100年です。植民地支配がもたらした人権侵害の歴史について改めて強い認識を持つことが重要です。新政権は「戦争責任」とともに「植民地責任」も明確にした「鳩山談話」を閣議決定するなどのとりくみが必要です。日本人の歴史認識や人権意識についての問題を象徴する日、2月11日に、東アジアの平和について考える集会を開きます。ぜひともご参加ください。

東アジア共同体と中国・日本



講師・^{モー} ^{バン} ^フ 莫 邦 富 さん (ジャーナリスト)

1985年来日。知日派ジャーナリストとして、政治経済文化の幅広い分野で発言。外国人研修生の支援組織・外国人研修生権利ネットワーク共同代表。著書に「蛇頭」「中国全省を読む地図」「新華僑」「日本企業がなぜ中国に敗れるのか」「これは私が愛した日本なのか」など。

愛するとき奇跡は創られる - 在日三代史と未来への夢



講師・^{ソン} ^プ ^{ジャ} 宋 富 子 さん (高麗博物館名誉館長、文化センターアリラン副館長)

在日2世として奈良県生まれ。子どものときから陰湿ないじめにあい、差別を苦しんで自殺を図ったことも。31才のときに日本と韓国の史実を知り民族と人間に目覚める。20年にわたり自らの体験をもとに一人芝居を行い、募金を集め、2001年に東京・新宿に高麗博物館を開館。

参加費
500円

主催 フォーラム平和・人権・環境

千代田区神田駿河台3-2-11総評会館1F Tel03-5289-8222 Fax03-5289-8223
http://www.peace-forum.com E-mail:peace-forum@jca.apc.org